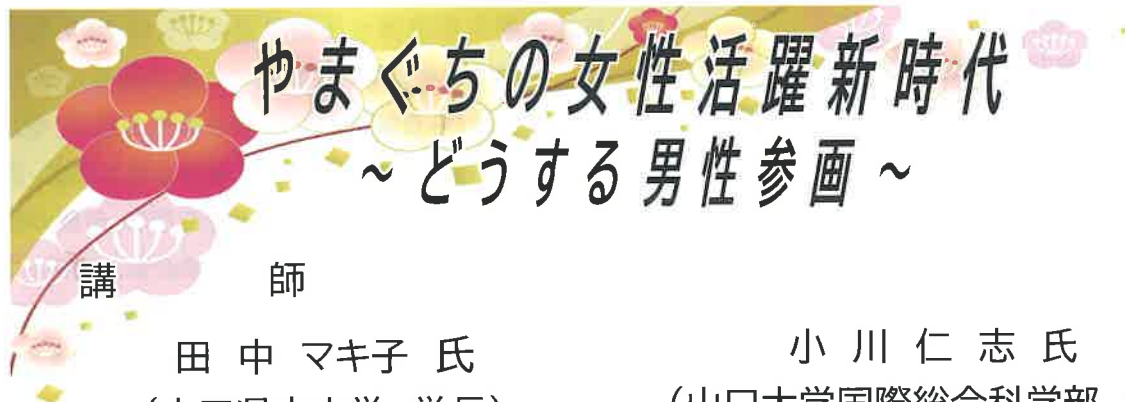


新春公開講演 & トークの集い 2024

今、日本で深刻さを増す少子・高齢社会を迎え、経済や地域の担い手として、少子化対策を進めながら「女性活躍社会」をどう創っていくかは政策上の重要な課題となっています。

日本の女性活躍は世界の国々、146か国中、125位（男女格差指数：世界経済フォーラム）。中でも、経済・政治分野に多くの課題を抱えています。

未来を切り開き、明治維新の発祥の地となった山口。その山口の女性活躍新時代を創る、これからの私たちの生き方や活動、政策に繋がる取組を、共（男女）に考える場とします。



講 師

田中 マキ子 氏
(山口県立大学 学長)

小川 仁志 氏
(山口大学国際総合科学部 教授)



コーディネーター 相本 艶子 氏 (やまぐち男女共同参画会議 理事長)

*と き 令和 6年 1月 27日(土)

午後1時30分~3時50分

*と ころ 山口県婦人教育文化会館 (カリエンテ山口)

山口市湯田温泉5丁目 1-1 TEL: 083-922-2792 FAX: 083-932-6417

*主 催 NPO 法人やまぐち男女共同参画会議・山 口 市

*共 催 (一財)山口県婦人教育文化会館

*後 援 山 口 県

*どなたでも参加出来ます。裏面もご覧ください。

○参加については参加券（資料代等300円）が必要です。（購入は当日受付でも可）

○参加申込は、裏面の参加申込書をご利用ください

講師プロフィール

田中 マキ子 氏

山口県立大学学長

平成8年山口県立大学看護学部に講師として赴任、平成15年に教授に昇任。

学生支援部長、健康福祉学研究科長、看護栄養学部長、地域共生センター所長、副学長(大地共創担当)などを経て、令和4年4月学長に就任。

九州大学大学院比較社会文化研究科博士後期課程修了。博士(比較社会文化)。

社会学を基本とする視野から、看護職者におこる燃え尽き症候群について、教育との関係が強いことを指摘した。大学院で培われた「人間と社会の関係」という社会学的な視野は、平成16年から10年間山口県男女共同参画審議会会長として基本計画策定に係わる中にも活かされた。

小川 仁志 氏

哲学者・山口大学国際総合科学部教授

1970年京都生まれ。京都大学法学部卒、名古屋市立大学大学院博士後期課程修了。博士(人間文化)。専門は公共哲学。商社マン(伊藤忠商事)、フリーター、公務員(名古屋市役所)を経た異色の経歴。徳山高専、プリンストン大学客員研究員等を経て現職。哲学をベースにした課題解決に取り組む傍ら、市民のための「哲学カフェ」を主宰するなど哲学の普及に努めている。Eテレ「ロッチと子羊」、テレビ山口「mix」を始め多数のメディアに出演。著書に『不条理を乗り越える』(平凡社新書)、『前向きに、あきらめる 一歩踏み出すための哲学』(集英社クリエイティブ)など多数。

YouTube「小川仁志の哲学チャンネル」でも配信中。

公式 HP <http://www.philosopher-ogawa.com>

新春公開講演&トークの集い2024参加申込書

○申込 & お問い合わせ先

やまぐち男女共同参画会議 :TEL・FAX 083-927-4480

カリエンテ山口 :TEL 083-922-2792 FAX:083-932-6417

氏 名	連絡先 (TEL)	氏 名	連絡先 (TEL)

*注意事項等

- 会場では、消毒液の設置など、コロナ感染拡大及びインフルエンザ予防のための措置を念のため講じます。
- 参加費(資料代等:300円)は、参加券が領収書になります。
- 参加申込は令和6年1月15日(月)迄にお願いします。